

山本規介（同志社大学大学院）

発表タイトル：薬剤応答評価のためのアルギン酸セルファブリックを用いた3D軟骨モデルの開発

この度は、日本材料学会関西支部 第20回若手シンポジウムにおいて、優秀発表支部長賞という栄誉ある賞を賜り、大変嬉しく光栄に思います。日頃よりご指導いただいております森田有亮先生、山本浩司先生をはじめ、研究を支えてくださった皆様に心より御礼申し上げます。今回の発表では、これまで再生医療技術として開発してきた“アルギン酸セルファブリック”を、新たに創薬研究における動物実験代替モデルとして展開し、その応用可能性について報告いたしました。本シンポジウムは、多様な分野の研究者との活発な議論を通じて新たな視点を得るとともに、材料研究の魅力を改めて実感する貴重な機会となりました。今回の受賞を励みに、今後も材料および再生医療分野の発展に寄与できるよう、研究に一層邁進してまいります。この度は、本当にありがとうございました。

